

研究協力のお願について

本学では、下記の研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、金沢大学医学倫理審査委員会の審査を受け、金沢大学附属病院長の承認を得て行っているものです。

1. 研究の対象

2001年1月以降に当院で膵癌の手術を受けられた方

2. 研究の目的について

研究課題名：膵癌に対する外科治療成績に関する研究

この研究では、手術を受けられた膵臓がんの患者様を対象として、癌の進行度や治療法によって、どのような経過をとられたかを、主にカルテから得られる情報を振り返って調査します。その結果として、進行度に応じてどのように経過されることが多いかや、どのような治療法が適しているか、などが明らかにできる可能性があります。

3. 研究の方法について

この研究では、診療のときに検査した血液検査や、画像検査の結果、手術の内容や手術で採取した臓器の病理診断結果、術後の血液検査や画像検査などのデータを使用します。必要なデータをまとめ、膵癌の進行度や治療法別の予後を究明します。

4. 研究期間

金沢大学医学倫理審査委員会の承認日～2024年12月31日

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、生年月日、既往歴、生活歴、身長、体重、術前状態、術前血液検査データ、術前画像検査データ、腫瘍部位、術前治療内容、術前治療の効果、手術内容、手術時間、出血量、輸血の有無、再手術の有無、術後合併症、術後入院期間、術後血液検査所見、病理所見、術後の各種画像所見、再発後治療、予後、最終観察日 など

6. 外部への試料・情報の提供・公表

外部への試料・情報の提供・公表は行いません。

7. 予想される利益と不利益について

この研究はデータの調査だけを行う研究であり、この研究に参加しても患者さんに直接の利益はありません。予測される不利益として個人情報流出する危険性がありますが、そのようなことがないようにデータの取り扱いについては、細心の注意を払います。

8. プライバシーの保護について

この研究にご参加いただいた場合、あなたから提供された検体や診療情報などのこの研究に関するデータは、個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されますので、あなたの個人情報が外部に漏れることは一切ありません。

この研究で得られた結果は学会や医学雑誌等に発表されることがあります。そのような場合でも、あなたの個人情報などのプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。

9. 研究組織

この研究は以下の体制で実施します。

研究責任者 金沢大学附属病院肝胆膵・移植外科 助教 牧野 勇

10. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

本研究に関する利益相反はありません。

11. 研究への不参加の自由について

試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、2024年12月31日までに下記の問い合わせ先までお申出ください。

12. 研究に関する窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究機関の名称：金沢大学附属病院肝胆膵・移植外科

研究責任者：牧野 勇（金沢大学附属病院肝胆膵・移植外科 助教）

問合せ窓口：牧野 勇（金沢大学附属病院肝胆膵・移植外科 助教）

住所：金沢市宝町13-1

電話：076-265-2362【直通の番号を記載すること】